

事例発表

首長サミット

記念講演

地域からの挑戦！賢者から学ぶ新機軸！

豊岡市の目指すべき将来像は「環境都市『豊岡エコバレー』」。今後 10 年間、環境経済の発展に向けて大きく舵を切り、将来像を実現することが本市の課題です。そのためには、行政・市民・事業者が共通した認識のもと、気運や盛り上がりを醸成し、地域から新しいうねりを創出することが必要です。このため、『地域からの挑戦！賢者から学ぶ新機軸』と題し、「記念講演」、「事例発表」及び「首長サミット」を実施します。

日時

平成 22 年 5 月 24 日 (月) 13:00 ~ 16:00

会場

アイティ 7 階 市民プラザ「ほっとステージ」(豊岡市大手町)

内容

記念講演

講師 東海バネ工業(株) 代表取締役社長 渡辺良機さん
演題 (仮題) 不況は次の発展の飛躍台～不況は成功のチャンス～

・本市に工場を持つ東海バネは、多品種微量受注生産に特化したばねメーカーで、顧客の欲しい性能、機能を持ったばねを、顧客が欲しいときに、1個からでも提供する。あらゆる種類、あらゆる材質の金属製ばねを、オーダーメイド専門に設計、製造、販売。
・2008年に、高い収益性を達成している企業や事業が表彰されるポーター賞を受賞。

参加
無料

事例発表

先駆的な環境経済の取組事例を紹介

- 事例 1 (仮題) チップボイラーを活用したドジョウ養殖研究
- 事例 2 (仮題) 白炭製造を省力化する設備の開発
- 事例 3 (仮題) 廃タイヤを利用した振動伝播阻止材の開発

首長サミット

エコバレーを推進している自治体の首長による対談。新たな発展モデルを探求。
テーマ 地域を変える戦略「エコバレー」～新たな発展モデルの創出～
対談者 豊岡市長、徳島県上勝町長

定員

200名(申込み先着順とします。) どなたでも参加できます。

申込方法

裏面の申込書に必要事項を記入の上、E-メール、ファックス等でお申し込みください。

申込期限

5月18日(火)

【申込先・問合せ先】豊岡市 経済部 経済課 エコバレー推進係 〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
TEL. 0796-23-1111 (代) FAX. 0796-22-3872 E-mail: keizai@city.toyooka.lg.jp

環境都市「豊岡エコバレー」

～若者呼び込み、持続可能な地域経済・産業を目指す～

(エコは「エコロジー」の略称、バレーは「谷間、盆地」を意味する。)

地域の産業を支える生産年齢人口（15歳～64歳）の減少により労働力人口が減少すると、産業の活力が低下する。とりわけ、技能伝承等を考慮すると、従業者の年齢階層の均衡が重要であるが、豊岡市では大学等への進学を機に若者の市外への流出が顕著となっている。

市内には、固有の自然、先人が歩んできた歴史や、これまで先人から受け継いできた文化・伝統の中で育まれた産業や世界に誇れる産業が発展し、近年では環境と経済の共鳴を構築し、共に発展させようとしている。これら産業の基幹となるものづくりの原点や地域の魅力を内外に広く情報発信し続け、地域産業の未来の担い手となる若者呼び込み、引き継ぐことが責務である。

また、域外から所得を獲得し、獲得した所得を域外に流出することなく域内で循環するよう戦略的に産業政策を進め、持続可能な経済・産業の循環構造を構築するとともに、環境と共に経済の発展を目指す産業集積に取組み、自立した地域経済の実現を図ることが求められている。

このため、まちの価値を高め、世界の人々に尊重され尊敬されるよう、環境に配慮した技術開発、企業誘致・育成、ベンチャー企業の創業支援などにより、市内へエコ企業を集積させ、国内外の環境ビジネスのメッカとするにとどまらず、エコハウスの普及、地産地消やエコツーリズムの推進、バイオマスの推進などにより、環境配慮型地域社会を形成し豊岡型環境都市を目指す。

以上を踏まえて、目指すべき将来像（基本目標）は「環境都市『豊岡エコバレー』～若者呼び込み、持続可能な地域経済・産業を目指す～」とする。

【豊岡市経済成長戦略より抜粋】

「地域からの挑戦！賢者から学ぶ新機軸！」参加申込書

申込代表者： _____

氏名	住所	電話番号